

新潟県

公民館だより

6

June 2020
No.807



第1回ラピカクロスカントリーフェスティバル(刈羽村) チームで楽しむランニングイベントを開催しました。

CONTENTS

特集

4~5 令和2年度 新潟県公民館連合会 基本方針・事業計画

2 トピックス 令和2年度 第1回理事会・評議員会

3 視点 縁の下の力持ち
新潟県教育庁生涯学習推進課 社会教育主事 関 洋平

ひろば 伝統行事にはまっちゃって…
佐渡市・新穂地区公民館「のろま人講座」受講生 後藤勝弥

掲示板 第62回全国社会教育研究大会新潟大会/
事務所の移転

6 実践記録シリーズ
~人づくり・地域づくりの拠点としての公民館を目指して~
元気の出るふるさと講座 上越市立中央公民館

7 サークル交流
レッツ・トライ!スポーツチャンバラ
スポーツチャンバラ豊浦支部(新発田市)

素敵な時間 ソフトバレーボールクラブ アクティブ(五泉市)
素顔拝見
石津大弘さん(出雲崎町) / 吉川和輝さん(聖籠町)

8 お元気ですか
生涯学習に参加して
ネットワーク 八幡博昭さん(胎内市)
令和2年度 生涯学習推進職員研修 基礎研修会

TOPICS

令和2年度第1回理事会・評議員会

令和2年5月15日(金)に予定して... 評議員会を、新型コロナウイルス感... 染拡大のため中止し、書面協議を行... いました。

協議内容

- 1 役員改選、組織編制(報告)
2 令和元年度会務報告及び会計報... 告について(報告)
3 令和2年度活動の基本方針、事... 業計画(案)について
4 令和2年度会計予算(案)について
5 第71回新潟県公民館大会について
6 関係機関、各種団体との連携、... 運動等の協力について
7 今後の事業見直しについて
8 公民館だよりデータ配信について
(1) 負担金について
(2) その他(報告)

評議員の方々から書面協議をいた... だき、承認された内容を紹介します。... 令和2年度活動の基本方針、事業

計画については本号の特集に掲載し... てあります。

令和2年度の役員(※新任)

- 会長 ※市橋 秀紀(佐渡市)
副会長 岩野 俊彦(上越市)
※尾崎 和彦(柏崎市)
浅間 直美(新潟市)
理事 ※穂苅 真(糸魚川市)
※久保田千昭(小千谷市)
※堀 隆行(弥彦村)
板垣 敏幸(村上市)
※佐藤 伸一(聖籠町)
監事 米山 淳(新発田市)
恋塚 忠男(三条市)
評議員 ※鴨井 敏英(妙高市)
滝沢 一也(南魚沼市)
森山 正昭(魚沼市)
鈴木 規幸(十日町市)
刈屋 正人(見附市)
※波塚 一朗(加茂市)
※竹野 孝志(燕市)
岩崎 裕一(湯沢町)
内山 純一(津南町)

特別委員会(公民館だより編集委員会)の委員

- 福井 明(田上町)
佐藤 享(出雲崎町)
入澤 勇太(刈羽村)
※羽田 正佳(阿賀野市)
※井上 雅夫(五泉市)
佐藤 一孝(胎内市)
※石川 聡(阿賀町)
熊谷 吉則(関川村)
佐藤 強平(粟島浦村)
事務局 佐藤 強平(粟島浦村)
事務局長 広瀬 松司
事務職員 村木 綾子
五十嵐和彦(県生涯学習推進センター)
上野菜奈実(上越市)
波塚 一朗(加茂市)
内山 純一(津南町)
石川 聡(阿賀町)
竹内 範子(新潟市)
清水 裕子(新潟市)
広瀬 松司(事務局)



公民館総合補償制度

公益社団法人 全国公民館連合会

この制度は公益社団法人全国公民館連合会の団体制度です。市町村の公民館および自治公民館、また公民館に準ずるものとして全公連が加入を認めたその他の施設等は名称を問わずご加入いただけます。

3つの補償で公民館活動をサポートします。

- 1. 行事傷害補償
全公連見舞金制度
+ 災害補償保険(公民館災害補償特約、熱中症危険補償特約)
2. 賠償責任補償
賠償責任保険(施設所有管理者特約、昇降機特約)
3. 職員災害補償
全公連見舞金制度
+ 普通傷害保険(就業中のみの危険補償特約)

補償範囲や対象者が広い制度です。

年1回の手続きで安心です。

掛金には割引制度もあります。

*このご案内は、本制度の概要を説明したものです。詳細については取扱代理店または引受保険会社までお問い合わせください。

■取扱代理店
エコー総合補償サービス株式会社 〒101-0047 東京都千代田区内神田2-6-9
TEL: 0120-636-717(通話料無料) FAX: 0120-226-916(通話料無料)
(受付時間:9:15から17:00まで)

■引受保険会社
損害保険ジャパン株式会社 営業開発部第三課
〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 TEL 03-3349-3820(受付時間:9:00から17:00まで)



(SJK19-12507) 2020年1月15日作成 [2001K-0]



ひろば

「伝統芸能に はまっちゃって…」

佐渡市・新穂地区公民館
「のろま人形講座」受講生
後藤 勝弥



練習の様子

後継者の育成も目指してのことでした。しかし、最初は受講希望が少なく、当時公民館長であった私自身

「のろま人形」は、人形を操る人たちが自身が、それぞれ台詞をしゃべります。それはすべて方言で、「場」に応じたアドリブを入れながら、面白おかしく上演することが特徴です。島外生まれの

2年目から、福祉施設での無料公演を行っており、今年度も私は、研修グループとして、上演の要請があれば積極的に挑戦しようとして合せています。

佐渡では人口減少が進み、行事や芸能が継承困難となっている事例が数多く見られます。その危機感から、市新穂地区公民館では3年前、「のろま人形講座」を開講することとなりました。伝統芸能への興味・関心を高めることも、

指導には、地区で活動している三座から、1年交替で当たっていただけのことになりました。練習は月1回2時間程度で、3月の地区芸能祭での上演を目標としました。

方々はもちろん、佐渡育ちの者にとっても台詞のマスターには四苦八苦です。1年間の前半は、台本を覚えて会話できることに重点が置かれ、後半は人形の操り方の練習が主になります。そして、1年毎に異なる演目に挑戦してきました。現在受講生は7名で、その内3年継続者が4名です。

視点

「縁の下の力持ち」

新潟県教育庁生涯学習推進課
社会教育主事 関 洋平



りを見せ、国内においても緊急事態宣言の対象地域が全国に拡大される事となりまして。5月末には全都道府県において宣言解

新型コロナウイルス感染症が世界的な広がりを見せて、国内においても緊急事態宣言の対象地域が全国に拡大される事となりまして。5月末には全都道府県において宣言解

除となりましたが、この間、聞き覚えのない「ソーシャルディスタンス」という言葉が一般的に使われるようになり、感染症対策に基づいた「新しい生活様式」の実践に取り組むなど、不安を抱えながらの日常生活が続いています。

抑え込みに注力しました。このように、いざという時に見返りを求めずに力を結集することができる国民性は、地域に根ざした公民館をはじめとする社会教育活動によって、長い年月をかけて醸成されてきた稀有なものだと思います。

重要性や、他人との結びつきが大切なものであることに気付き始めているはずですが、今こそ、住民との距離感が近い公民館が地域の旗振り役となることが期待されます。これまで公民館が培ってきた地域との関係を生かしながら、時代の変化に柔軟に対応し、新しい地域の拠点施設として、コミュニティの形成や、地域課題の解決に向けた活動を、それぞれのやり方で地道に続けて行くことが公民館の役割であり、この国を土台から支えることにつながるのではないのでしょうか。

しかし、今回のような感染症や、地震・豪雨などの天災が、これまで幾度となく日本を襲いましたが、その都度、国民が力を合わせて苦難を乗り越えてきた歴史があります。今回も、多くの事業者等が休業要請に協力するとともに、人々が外出を自粛

近年、公民館を含めた社会教育施設の統廃合や職員数の減少、予算の削減など、公民館を取り巻く環境は年々厳しくなってきましたが、この混乱の中で、人々はあらためて地域コミュニティの

方々はもちろん、佐渡育ちの者にとっても台詞のマスターには四苦八苦です。1年間の前半は、台本を覚えて会話できることに重点が置かれ、後半は人形の操り方の練習が主になります。そして、1年毎に異なる演目に挑戦してきました。現在受講生は7名で、その内3年継続者が4名です。

第62回全国社会教育研究大会新潟大会

- 大会スローガン：未来につなぐ「米百俵」～フェニックスの地ではじまるこれからの社会教育～
- 日時：11月12日(木)PM全体会／11月13日(金)AM分科会
- 会場：アオーレ長岡
- 内容：
 - ・記念講演／星野知子氏（女優・エッセイスト）
 - ・シンポジウム／「新しい社会教育をデザインする」～つなぎはぐくみ 響きあう生涯学習社会の実現～
 - ・分科会／「学校との関わり」「家庭との関わり」「地域との関わり」「社会教育施設等との関わり」「人と人とのつながり」
 - ・参加費／5,000円



掲 示 板

事務所の移転

- 令和2年5月25日(月)に事務所を移転しました。
- 新 住 所：〒950-8602
新潟市中央区女池南3丁目1番2号
新潟県立生涯学習推進センター内
新潟県公民館連合会
- 新電話番号：☎025-288-5571
※メールアドレスは変わりません。

令和2年度 新潟県公民館連合会 基本方針・事業計画

基本方針

近年、社会の変化とともに、各市町村では社会教育施設の老朽化や統廃合、指定管理者制度の導入、事業の見直し、予算・職員の削減等、公民館を取り巻く状況は大きく変化しています。さらに、国の生涯学習組織改編や所管が教育委員会から首長部局への移管が可能になる等、公民館の意義や役割そのものが岐路・転換期にさしかかっていると受け止めるを得ません。

このような中、公民館の歴史や伝統を誇りとしつつ、改めて地域課題や地域住民の暮らしに即応して、柔軟に対応していく公民館であることをアピールしていく必要があります。

また、多くの関係機関や関係者と積極的・柔軟に連携・協働して、強固なネットワークを構築していかなければなりません。

それぞれの公民館の運営では、地域の課題をはじめとして、生命・健康、人権、家庭・家族、地域の連帯、まちづくり、少子・高齢化社会、男女共同参画社会、国際理解、環境・エネルギー等の現代的な課題をとりあげ、事業として実践することにより、公民館が、いつでも、どこでも、だれでも、公民館が地域にとって欠くことのできない存在となるよう、「公民館力」をより一層向上させる工夫と努力が必要です。

県公民館連合会は「公民館力」の向上のために、県大会を開催するとともに各地区研修会の開催を支援し、職員の資質向上、組織の一層の結束を図ります。また、各公民館の活動を充実させるための各種情報提供に努め、関係機関等とのネットワークづくりを支援します。

運営面では、財政運営の健全化を進め、負担金や事業の見直しなどの改善を図ります。

これらの取り組みを主として、さらに、公民館が生涯学習推進の中核施設として学びの拠点、地域づくり・人づくりの拠点として一層重要な役割を果たすため、各行政機関・組織と連携し、地域住民の理解・協力を得ながら、次の5点を重点事業として取り組みます。

- (1) 関係組織との連携強化
- (2) 職員の資質向上を図る研修事業の実施
- (3) 情報収集の充実、提供
- (4) 主催事業、関係事業の実施と支援
- (5) 本会運営上の財政基盤の見直し

重点事業

1 関係組織との連携強化

- (1) 全国公民館連合会研修等諸事業への参加・協力

2 職員の資質向上を図る研修事業の実施

上・中・下越地区公連・新潟市研修会の共催及び県立生涯学習推進センターの研修事業への参加により、効率的な研修を推進し、職員の専門的知識・技能の向上を図る。

- (1) 上・中・下越公連・新潟市の職員、公運審委員等の研修の実施
- (2) 公民館長、職員の専門性・資質向上研修の実施
- (3) 県立生涯学習推進センターの研修事業への積極的な参加
- (4) 全国公民館セミナー研修会へ県内公民館職員の参加推薦
- (5) 研修資料の作成・提供

3 情報収集の充実、提供

多様な学習機会の提供・開発に関する情報の相互交換により、公民館事業の活性化に努める。

- (1) 新潟県公民館だよりの販売促進と紙面内容のさらなる充実
 - (2) 全公連の情報を得ながら、関プロ公連、地区公連との情報交換の促進
 - (3) 研修資料等の作成・提供
 - (4) ホームページの充実
 - ①発行済み(前年度まで)の新潟県公民館月報のデータをホームページに掲載
 - ②適切な情報更新
- 役員・組織、規約、地区事業紹介、各種大

会等計画・参加申込み等

公民館名鑑 実践事例集の公開

4 主催事業、関係事業の実施と支援

県公民館大会の開催、関東甲信越静・全国公民館大会開催協力、各地区公連研修会の開催と支援

5 本会運営上の財政基盤の見直し

(1) 新潟県市長会、町村会及び全国公民館連合会への援助・要望

(2) 負担金見直し検討委員会の活動継続

(3) 事務所移転の検討

事業計画

1 役員会

(1) 評議員会：年2回

① 5月15日(金) 新潟市 中止

② 2月10日(水) 新潟市 (令和3年)

(2) 理事会：年3回

① 5月15日(金) 新潟市 中止

② 未定 新潟市

③ 2月10日(水) 新潟市 (令和3年)

(3) 監事会：5月8日(金) 新潟市

(4) 正副会長会：必要に応じて

2 専門委員会

(1) 公民館だより編集委員会：年1回(2月)

委員は各地区から選出の8名で構成

(2) 負担金・事業見直し検討委員会

令和2年度 年1回 委員は理事9名で構成

① 未定 新潟市

3 上部組織連絡会議・研修会

(1) 全国公民館連合会総会：年1回 書面決議

会長、事務局長出席

(2) 関東甲信越静公民館連絡協議会理事会：年2回 会長、事務局長出席

(3) 関東甲信越静公民館連絡協議会理事研修会：年1回 会長、事務局長出席

4 大会、研修会、講習会への参加

(1) 地区公民館大会、研修会

上・中・下越・新潟市 ブロック別実施

第71回新潟県公民館大会

令和2年9月25日(金)

越後妻有文化ホール 段下ろし

今年度中止 令和3年度に延期

(3) 県立生涯学習推進センター事業・研修会

(以下) 上下部団体研修

(4) 第42回全国公民館研究集会

第60回関東甲信越静公民館研究大会千葉大会

令和2年11月19日(水)20日(金) 千葉県船橋市

(5) 第32回公民館全国セミナーへの参加

令和3年1月 国立オリンピック記念青少年総合センター

(6) 関東甲信越静公民館連絡協議会

理事会

① 令和2年5月22日(金) 千葉県船橋市

書面会議

② 令和2年8月21日(金) 理事会・研修会

東京八重洲ホール

③ 令和3年1月29日(金) 山梨県甲府市

5 資料、刊行物の発行・斡旋

(1) 新潟県公民館だよりの発行

8006号〜811号

(2) 公民館関係資料の発行

(3) 月刊公民館の販売事務に協力 公民館総合補償制度加入事務に協力

(4) 社会教育、公民館関係刊行物の紹介と斡旋

6 社会教育機関・団体との連携事業、運動

(1) 新潟県教育庁生涯学習推進課及び各教育事務所社会教育課、新潟県立生涯学習推進センターの事業に協力

(2) 新潟県社会教育団体懇話会の事業に協力

(3) 新潟県生涯学習協会の事業に協力

(4) 新潟県立図書館協議会の事業に協力 *(市橋)

(5) 新潟県明るい選挙推進協議会の事業に協力 *(若野)

(6) あしたの新潟県を創る運動に協力 (浅間)

(7) 健康づくり県民運動に協力

(8) 社会を明るくする運動に協力 *(若野)

(9) 新潟県青少年健全育成県民会議の運動に協力

(10) 人権擁護運動に協力

(11) 新潟県読書推進運動協議会の事業に協力 *(尾崎)

(12) 新潟県社会福祉協議会の事業に協力

(13) 新潟県租税教育推進協議会の事業に協力 *(浅間)

(14) 深めよう絆にいがた県民会議の事業に協力

(15) 新潟県同和教育推進協議会の事業に協力 *(尾崎)

* 委員委嘱団体 () 内は担当役員

特別委嘱 新潟県社会教育委員(米山)

新潟県高齢者大学運営委員(広瀬)

新潟県地域家庭教育推進協議会委員(広瀬)

大会来賓 新潟県社会教育研究大会(市橋)

新潟県民福祉大会(市橋)

新潟県ふるさとづくり大会(浅間)

実践記録シリーズ

「人づくり・地域づくりの 拠点としての公民館を目指して」 「元気の出るふるさと講座」

上越市立中央公民館

はつらり

上越市には28の地域自治区があり、各区に1つずつ地区公民館を設置しています。地域自治区単位での地域づくりを推進し、その拠点となる公民館を目指しています。各地区公民館では、当市の社会教育事業の目指す姿に掲げる「学びの輪が、人をはぐくみ 地域を支えるまち」に向かって、様々な公民館事業を行っています。

元気の出るふるさと講座

公民館事業の一つ「元気の出るふるさと講座」があります。

人づくり・地域づくりを目的に、平成24年度から各地区において3年連続で順次実施しており、今年度で全ての地区でひと通りの活動が終了する予定です。

内容は地区によって様々ですが、1年目に地域のことを学習し、2年目で参加者の視点でさらに学びたいことを探し、深め、そして3年目に、これまでに見つけた課題を解決するための実践活動を行っています。

具体的な内容として、これまでにやってきた活動を紹介します。

大潟地区公民館…小山作之助ガイド



(大潟) シナリオ作成の様子



(大潟) ガイドをしている様子

上越市大潟区出身の作曲家・小山作之助氏について学習し、作之助が作曲した『夏は来ぬ』の歌碑や、作之助の生家などについてのガイドシナリオを作成し、実際にガイドとして地域の人達に作之助ゆかりの地を案内しました。ガイドを行った受講生の方からは「一生懸命聴いてもあってありがたかった。もっと勉強したい。」という意欲的な声をいただきました。学んだことを人に伝えることによって、学びの輪を広げることができました。

浦川原地区公民館…手作りの小さな文化祭

イベントの先進事例や企画運営方法、チラシづくりのノウハウを学んだ後、公民館を利用する個人やサークルの皆さんが楽しく発表できる場として、講



(浦川原) イベント運営について学ぶ様子



(浦川原) 第5回手作りの小さな文化祭の様子

座最終回に「第1回手作りの小さな文化祭」を開きました。
講座終了後も、受講生が実行委員会を組織し、地域の皆さんの日頃の活動の成果発表と地域活性化を目的に、毎年継続して同文化祭を企画・運営しています。発表を見に来られた方からは「元気をもらった。」「私も参加したい。」との声もありました。第5回目の節目を迎えた昨年度は、10団体からの発表と津軽三味線の特別公演を行い、地域を盛り上げる一日となりました。

おわりに

「元気の出るふるさと講座」は今年度で終了しますが、来年度以降も、人づくり・地域づくりの推進のために公民館としてできることを検討し、実施していきたいです。



に・礼儀を身につけるなど、それぞれ目的があつて集まったメンバー34名。子供中心の活動

「チャンバラ」ときいて皆さんは、ゲームが無い子供の頃の遊びを思い浮かべる方が多いのではないのでしょうか。まさしくその通り！そのいいところ取りをしてスポーツとして考案されたのがスポーツチャンバラです。このスポーツチャンバラは、もう25年以上（ハッキリ覚えていなくてすみません）。ストレス発散・護身術・人の痛みがわかるよう

スポーツチャンバラ
豊浦支部 (新発田市)



になっていきます。日々の練習で大人から技と礼儀を子供達が学び、上手に出来ない時の励まし方、自分より弱く小さい子を守る何気ない行動を子供達から示してもらっています。

毎週木曜日の夜間1時間半の練習で、年間、県内では6回程度の大会、県外でも大会に参加し、日々レベルアップして、今では毎年のように全日本大会、世界大会などでメダルをもらえるくらいまでになりました。そんな会員の皆さんは、いつも練習の時に公民館で一緒になる他サークルの方や管理人さんに少しずつ挨拶を交わされるようになり、その事が一番の活動の成果と感じる今日、この頃です。

(スポーツチャンバラ豊浦支部 代表 布川幸恵 記)

素敵な時間
ソフトバレーボールクラブ
アクティブ (五泉市)

私たちソフトバレーボールクラブ「アクティブ」は、橋田小学校の体育館をお借りして週2回、月曜日と金曜日に活動しています。

現在、会員は30代から60代の男女15名が在籍しております。全員揃うことは中々ありませんが毎回楽しく汗を流しています。もともと女性の方中心に活動



借りたことがきっかけで私はこのクラブに入りました。

その後は男性会員も増え、試合を目標に精力的に活動をしてきた時もあります。今では以前のように試合に参加することはなくなりましたが、健康とストレス解消のためにボールを追いかけています。

年に1度の橋田公民館主催のレクリエーション、ソフトバレーボール大会にも皆で参加します。普段バレーをしていない地域の方も含め楽しく、時には賞品を狙って熱くなることもあります。

歳を重ねるごとに体が動かなくなり、瞬発力も衰えてきます。手より足が先に出ることもしばしばです。珍プレー・好プレーに歓声を送る、そんな素敵な時間もありません。

これからも無理せず、楽しく活動を続けていきたいと思っています。(アクティブ 代表 伊藤 守 記)

素顔拝見



出雲崎町教育委員会 教育課 社会教育係 主事 石津 大弘 さん

こんにちは！ この4月に出雲崎町教育課社会教育係に就任しました石津大弘(いしづ まさひろ)くんを紹介します。

出身は新津市、若干25歳です。ふだんは町民体育館に勤務しており、スポーツ教室の運営、体育施設の管理、近隣市町村との交流事業など、人と接する機会の多い職場で、町民の皆さまとのふれあいを大切にしながら、日々、業務に励んでおります。

石津くんは言われたことに対してのフットワークが軽く、とにかく素直です。色白のつやつやした肌(某マヨネーズ会社のキャラクターのよう…)は、うらやましいほどです。若者には珍しく朝が早いようで、いつも一番に来ては施設内のチェックをしています。

来館する町民の方々の温かいまなざしと時には厳しい意見で、頼りになる存在に成長しつつあります。まさに、現在進行形の石津くん。

大きく弘~いこころですますの活躍を期待しています。(出雲崎町中央公民館 小川真紀子 記)



聖籠町 町民会館 主事 吉川 和輝 さん

今年度から聖籠町町民会館に配属された期待の大型新人、吉川和輝さんを紹介します。(よくヨシカワと間違えられますが、キチカワです。)

吉川さんは、成人式や各種講座、施設管理などの業務を担っており、昨年度まで福祉系の部署に勤務していました。実は彼、スポーツも優秀なんです。子供の頃から剣道を学んでおり、『竹刀を持たせたら彼の右に出るものはいない』との噂も聞こえたり、聞こえなかったり。館長とは長年の師弟関係にあり、現在はコロナウイルスの関係で活動を休止中ですが、仕事後に道場で共に汗を流す日を待ち望んでいます。

また、普段はマイペースでおっとりしている癒し系の彼ですが、昼食の弁当注文のこととなると別人のようにフットワークが軽くなります！身長・体重はガチャピンと一緒に、見た目は芸人とろサーモン。期待の大型新人の成長(体重以外)が今後楽しみです。

(聖籠町町民会館 高橋 愛・小林 正義 記)

ネットワーキング

地域活性を推進する あなたに

2020 基礎研修会

参加無料 定員60名

申込め切 10月28日

受付 9:30より

2つのお願い
マスク着用
朝の検温

第一部 講義・ワークショップ

10/30 (金) 10:00~16:00
高橋尚也氏
立正大学 准教授

11/12 (木) 10:00~16:00
尚也氏
【専門】社会心理学、コミュニティ心理学
【主な著書】「住民と行政の協働における社会心理学」「社会に切りこむ心理学」

第二部 講義・ワークショップ

11/26 (木) 10:00~16:00
古林拓也氏
【キャリア・資格】経営大学院修士MBA(Globia) 米國プロジェクトマネジメント・プロフェッショナル有資格

11/27 (金) 10:00~16:00
拓也氏
【キャリア・資格】経営大学院修士MBA(Globia) 米國プロジェクトマネジメント・プロフェッショナル有資格

お問い合わせ
県立生涯学習推進センター 担当：五十嵐和彦
☎025-284-6110

「生涯学習に参加して」

八幡 博昭 (胎内市)

お元気が
です

現役を退職して25年、この間に身体の故障はあったものの、大事に至らず今日を迎えたことに感謝しています。

私の現役は昭和から平成にかけてです。昭和の社会教育の時代から平成に入り、自ら進んで楽しく学ぶ生涯学習時代へと移行しました。行政組織も社会教育課が生涯学習課に代わり地域住民に社会参加を呼びかけ、現在では定着して色々な活動が行われています。

高齢者ができるだけ長く元気で暮らせるよう介護予防支援事業や集会所を利用した運動と会話の地域参加型「お茶の間サロン」などへの参加、そして、公民館を拠点に趣味を生かしたサークル活動、高齢者大学にも参加してきました。

私も地域集会所での学習や地区の、高齢者を対象とした「よつ葉大学」にも参加しています。今年で16年、仲間も年々増えています。

見て、聞いて、話す、これが認知予防につながると思っています。特に市内に限らず県外にも赴き、お互いが見聞を広める移動学習や若い人たちを交えた産業文化会館での各地区高齢者合同の学習会に人気があるようです。

日常では、ストレッチ体操や海岸30分のポールウォーキングをやっています。

これからも、「お元気がですか」と言われ、健康寿命が延びるよう努力する所存です。

編集後記

新型コロナウイルスの感染による緊急事態宣言も解除になり、6月から県内の公民館も徐々に諸活動が再開されているのではないだろうか。家の近くの体育館でも開放が始まり、スポーツに取り組み姿が見られるようになってきた。これまでは活動してもらいたいが活動制限しなければならなかった公民館ではありますが、一日も早く多くの人が集える活気のある公民館に戻ることを願っています。(広瀬)

7億円のサマージャンボ

2つのジャンボ ラッキージャンボ

1千万円のサマージャンボ

1等前後賞合わせて7億円
1等5億円、前後賞各1億円

1等1,000万円

この宝くじの収益金は
市町村の明るく
住みよいまちづくりに
使われます。

各1枚300円
発売期間 7月14日(火)~8月14日(金)
抽せん日 8月21日(金)

宝くじ公式サイト
https://www.takarakuji-official.jp/

7月14日(火) 同時発売